

平泉寺南谷坊院跡のデジタル記録調査

勝山市教育委員会では、京都の国際日本文化研究センターと共同で国史跡白山平泉寺旧境内の南谷坊院跡において、三次元デジタル調査を開始しました。

この調査は、パソコンに紙をスキャナで取り込むように、石畳道や石垣の形、色、位置などをそのままデジタル情報として記録するものです。

今回の成果は、秋にオープン予定の白山平泉寺歴

史探遊館「まほろば」や平泉寺散策ソフトに利用し、市民の皆さまに分かりやすく平泉寺をご紹介しますと考えています。

なお、データの一部は、白山平泉寺旧境内のホームページ (<http://www.city.katsuyama.fukui.jp/docs/page/index.php?cd=1739>) で中間成果として公開していますので、ぜひご覧ください。

☎ 史蹟整備課 (☎88 - 8113)

2011年7月

1. 情報の収集

三次元レーザースキャナーで形、色、位置（国土座標）を精密に記録。



デジタルスキャンデータ



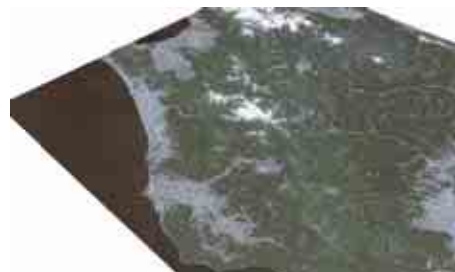
GPS情報付写真

2011年8月～

2. GIS（地理情報システム）による情報の蓄積と分析



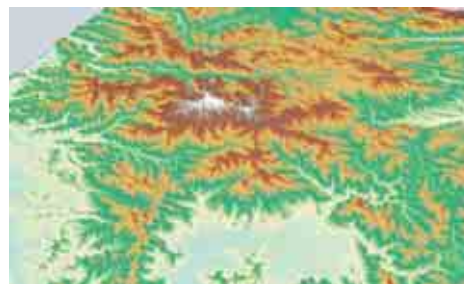
GISで情報を統合



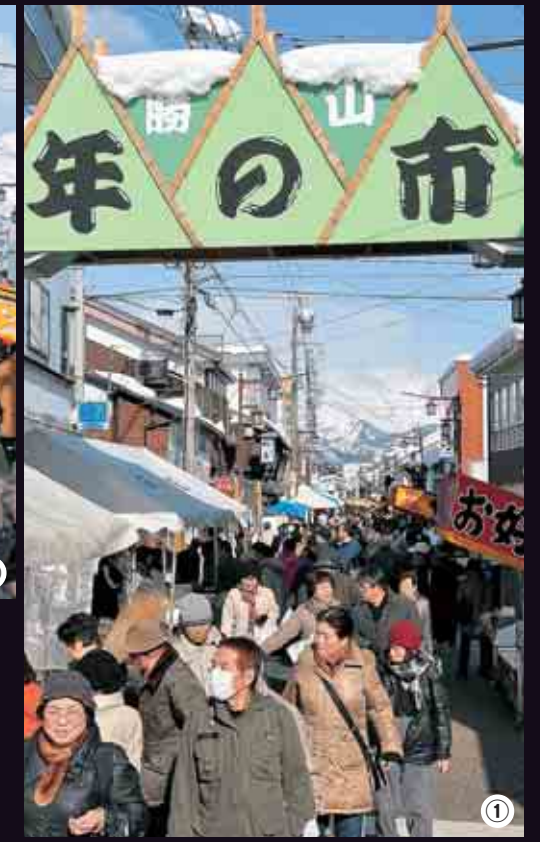
衛星画像（LANDSAT）



パノラマ写真



国土地理院基盤地図情報



勝山 年の市

1月29日に、本町通りで勝山年の市が開かれました、快晴に恵まれ、約3万人の人出で賑わいました。

写真①②：賑わう本町通り
 ③ござぼうし作りの「むらの達人」中森よしさん（101歳）
 ④荒土の炭



写真⑤野向のエゴマ商品販売
 ⑥鯖の熟れ鮓し販売、⑦ゆめおーれ勝山もブースを設置
 ⑧店頭での会話も魅力

⑨手打ちそばも大人気
 ⑩木工品の販売
 ⑪人気の高い木製の風車
 ⑫鮎の塩焼き

